

議員 実井 小坂



近鉄佐古木駅南口 整備計画について

問

近鉄佐古木駅整備計画案について聞く。

(1) 現在の駅利用状況はどうなっているか。

(2) 市側が示す駅整備計画案はどのようなものか。

(3) 規模拡大の余地はあるのか。

(4) 駅整備計画に含まれる道路整備はどのように考えているか。

(5) 現在駐車場である土地を先行投資する予定はあるか。

適正規模で事業を 考えている

答 都市計画課長

(1) 1日当たりおよそ3千200人、北側6割、南側4割の利用者がある。



◀ 駅整備計画図面(案)

(2) 既存の広場とは別に隣接するおよそ800㎡の区域に、南側における駅周辺で歩車道の分離をすることにより安全確保を図ること、自動車の駐停車帯を設けるといった計画である。

コミュニティバスの 停留所を南口に変更しては

問

コミュニティバスの停留所について聞く。

(1) 北口にある停留所が渋滞の一因ではないか。

(2) 南口へ変更する予定はあるか。

答 市長

(5) 適正規模での開発が望ましいと考えている。

(3) 現在の利用者数などを考慮し策定した計画案で、適正規模と考えている。将来については、利用状況の変化に考慮していく。

(4) 歩行者、自転車等の安全な通行を確保する整備計画である。

バス停の変更には 許可が必要

答 防災安全課長

(1) 現在、佐古木駅には北ルートと東ルートが運行しているが、佐古木駅は通過バス停のため、長時間の停車はないと考えている。

(2) バス停の変更を行うには、路線や時刻表の変更も伴う。その場合、中部運輸局の許可が必要になり、時間がかかるので、乗降者の動向を見据え、検討する。



◀ コミュニティバス(きんちゃんバス)